

メールマガジン埼玉県議会



発行：埼玉県議会



No.305 2020.5.25

令和2年4月臨時会を開催

4月30日(木曜日)、令和2年4月臨時会が開催されました。

臨時会では、新型コロナウイルス感染拡大防止や医療提供体制の整備等に関する補正予算や「埼玉県新型コロナウイルス感染症対策推進基金条例」など議案5件の審議が行われ、4件を原案可決、1件を承認しました。



☆臨時会概要は、県議会のホームページからご覧いただけます。>>

INDEX



インフォメーション

令和2年4月臨時会
 ● 議決の概要
 ● 決議



県民の声

第15回県議会フォトコンテスト受賞者の声



県議会広報

● 県議会クイズ
 ● インターネット中継



議事堂の花

生け花のご紹介



インフォメーション

〈令和2年4月臨時会〉

【議決の概要】

■知事提出議案(4件)

●	令和2年度埼玉県一般会計補正予算(第3号)	原案可決
●	令和2年度埼玉県地域整備事業会計補正予算(第1号)	原案可決

●	埼玉県新型コロナウイルス感染症対策推進基金条例	原案 可決
●	専決処分の承認を求めることについて(埼玉県税条例の一部を改正する条例)	承認

(●は全会一致での可決)

[☆詳しくは、臨時会概要をご覧ください。≫](#)

【決議】

決議1件を原案可決しました。

●新型コロナウイルス感染症対策における埼玉県中小企業・個人事業主支援金の支給対象の弾力的運用に関する周知徹底及び速やかな支援金の支給を求める決議

(●は全会一致での可決)

[☆詳しくは、臨時会概要をご覧ください。≫](#)

[▲トップへ](#)

県議会広報

【埼玉県議会だより161号 県議会クイズを実施中！】

クイズに正解された方の中から、抽選で20名の方に「図書カード(1,000円分)」を差し上げます！！

締め切りは令和2年6月2日(火曜日)です。

クイズは県議会だより161号の内容から出題しています。奮ってご応募ください！！

はがきまたはホームページからご応募いただけます。

当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。



[県議会クイズの問題はこちらから≫](#)

【インターネット中継≪4月臨時会本会議の様態を配信中≫】

「県議会 議会中継」では本会議などの様態を配信しています。令和2年4月臨時会の様態もご覧になれます。

また、テレビ番組「こんにちは県議会です」(テレビ埼玉)の映像も配信しています。

スマートフォンやタブレット端末でもご利用いただけます。



☆「[県議会 議会中継](#)」のページへ»



県民の声

【県議会フォトコンテスト受賞者の声】

県民の皆さまにより身近で、親しみを感じて頂ける県議会を目指し、フォトコンテストを実施しています。

このコーナーでは、昨年度行われた、第15回フォトコンテストで受賞された方々からお寄せいただいたコメントをご紹介します。

今回は、一般写真部門のうち、テーマ「自由(フリーテーマ)」において、入選された2作品と受賞者のコメント、審査員による選評をご紹介します。

第15回一般写真部門

入選 花島敏夫様 (さいたま市)

★テーマ★ 自由(フリーテーマ)

★作品名★ 「かえり道」

★撮影場所★ さいたま市



受賞者の声

今回初めて入選させていただきました。

表彰式では県議会議長と県議会副議長がご多忙中にもかかわらず、格調高く受賞者全員に表彰楯を手渡して下さり感激しました。受賞作品はみんな優しさにあふれていて、表彰時に呼ばれる題名と作品がぴったりでした。この表彰式に、また呼ばれるように頑張ろうと思います。ありがとうございました。

★審査員の選評★

姉妹でしょうか。2人の距離間がいいですね。背景の輝きも、写真の色合いも最高にいいです。願ってもなかなか撮れない写真です。撮れた花島さんに乾杯！

(審査員:埼玉県美術家協会写真部 役員 田尻かつ子氏)

第15回一般写真部門

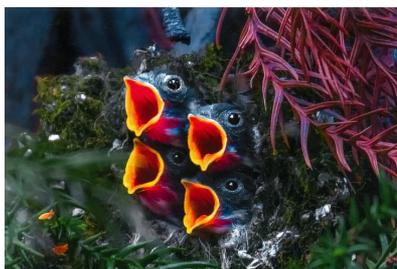
入選 高根沢肇様 (千葉県船橋市)

★テーマ★ 自由(フリーテーマ)

★作品名★ 「叫ぶ生命」

★撮影場所★ 芝浦工業大学大宮キャン

パス



受賞者の声

今回応募した写真は、エナガのひなたちが親鳥の気配を悟った瞬間を捉えたものです。ひなたちはそれまでウトウトまどろんでいたのに、ばね仕掛けのように一瞬で黒く輝く目を見開き、黄色い口を大きく開け全身で鳴き始めました。小さなひなたちが懸命に生きようとする姿に、とても感動しました。

★審査員の選評★

小鳥の口が四つ、ママを待って大きな口を開けています。撮れそうで、

撮れない写真。高い所から狙ったカメラの位置も素晴らしいです。こんな写真が撮れたら、当分写真がやめられませんか。
(審査員:埼玉県美術家協会写真部 役員 田尻かつ子氏)

[☆フォトコンテストの入賞作品は、県議会フォトギャラリーでご覧いただけます。》](#)

[▲トップへ](#)

❁ 議事堂の花

このコーナーでは、議事堂ホールに飾られた生け花をご紹介します。

【協力 埼玉県いけばな連合会】



展示期間:
4月20日
～4月24日
作者:
桂古流・桂流
杉田康様
花材:葉蘭、ア
レカヤシ、カス
ミソウ、デル
フィニウム



展示期間:
4月27日
～5月1日
作者:
桂古流
新藤華盛様
花材:板屋楓、
孔雀檜葉、芍
薬

◇◆生け花の作者の方にお聞きしました！◆◇

【Part1】



〈桂古流・桂流 杉田里翠様〉
家元:杉田康様の代理として生けて下さりました。

Q:作品のテーマを教えてください。

A:3色のデルフィニウムを用いることで春らしいパステル調の色合いを表現しました。大変なご時世ですが、ピリピリとした方々の気持ちと目が休まるような、ふんわりした雰囲気仕上げました。

Q:珍しい形の花器を含め、作品の形にこだわっていますね。

A:円盤型の花器からあふれ出るように、葉蘭の葉を利用して曲線を表現しました。作品全体の形や花器を自由に生ける、現代花ならではの表現です。

【Part2】



〈桂古流 新藤華盛様〉

Q:珍しい形の花器を使用していますが、竹で作った花器でしょうか。作品の形も独特ですね。

A:銅で作った三重切の花器です。花器に使用した銅は埼玉産のもので、竹形に作っていただきました。この作品は「陰陽型」という花型で、大きさや形にメリハリをつけて生けました。

Q:各段に配置されている花にはどういった意味が込められているのでしょうか。

A:上の段から順に「里、山、水辺」を表現しました。背の高い板屋楓で奥深い山を表現し、孔雀檜葉は中間、芍薬の花は手前に配置し自然な姿のまま生けました。見るたびに新しい面白さを見つけていただけるような作品に仕上げました。

[☆現在展示中の作品や過去の展示作品は、県議会のホームページでご覧になれます。≫](#)

[▲トップへ](#)

★編集後記★

【4月臨時会のご報告です】

皆さまいかがお過ごしでしょうか。

梅雨が近づくにつれ、先日の大雨など天気が崩れる日が増えてきましたね。

このメールマガジンのインフォメーションでご紹介したように、県議会HPでは4月臨時会の概要を掲載しております。新型コロナウイルス感染

症対策における議案の詳細を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

また、現在『県議会クイズ』を実施しています。正解した方には抽選で賞品を差し上げておりますので、奮ってご応募ください。

【注意】

●メールマガジンにおいて氏名の一部にJIS規格第1・第2水準にない文字がある場合、第1・第2水準の漢字で表記しています。

【お問い合わせ】

●[「メールマガジン埼玉県議会」の登録・解除はこちらから](#)》

※登録事項(メールアドレスなど)を変更する場合には、お手数ですが、変更前のメールアドレスを一度解除してから新規に登録してください。

●「メールマガジン埼玉県議会」についてのお問い合わせ・感想はこちらまで！

E-mail a6250-03@pref.saitama.lg.jp

埼玉県議会事務局政策調査課

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 電話 048-830-6257/FAX 048-830-4923

© 2008 Saitama Prefecture All Rights Reserved. 無断転載を禁じます。

